

県立中学校の調査結果

高校教育課

- 1 教科に関する調査結果と分析
 - (1) 教科全体の結果
 - (2) 県立中学校の成果と課題
- 2 質問紙調査結果と分析
 - (1) 児童・生徒質問紙調査結果
 - (2) 学校質問紙調査
 - (3) 質問紙調査に関する分析
- 3 今後の取組の重点事項

1 (1) 教科全体の結果

	国語	数学	英語
全国	72.8	59.8	56.0
熊本県	72	58	53
県立中	91	85	72

※数値は平均正答率 (%)

1 (2) 県立中学校の成果と課題

成果

国語 成果が見られた内容

- 文章の構成や展開, 表現の仕方について, 根拠を明確にして自分の考えをもつ【関連問題 1一】
- 文章の展開に即して情報を整理し, 内容を捉える【関連問題 1二】

数学 成果が見られた内容

- 反比例の表から, x と y の関係を式で表すことができる【関連問題4】
- 事象を数学的に解釈し, 問題解決の方法を数学的に説明することができる【関連問題6(2)】

英語 成果が見られた内容

- まとまりのある文章を読んで, 話のあらすじを理解することができる【関連問題6】
- 一般動詞の1人称複数過去時制の肯定文を正確に書くことができる【関連問題9(2)②】

課題

国語 課題が見られた内容

- 封筒の書き方を理解して書く【関連問題 1四】

数学 課題が見られた内容

- グラフ上の点Pの y 座標と点Qの y 座標の差を, 事象に即して解釈することができる【関連問題6(1)】
- 資料の傾向を的確に捉え, 判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる【関連問題8(2)】

英語 課題が見られた内容

- 書かれた内容に対して, 自分の考えを示すことができるよう, 話の内容や書き手の意見などをとらえることができる【関連問題8】
- 与えられたテーマについて考えを整理し, 文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書くことができる【関連問題10】

1 (2) 県立中学校の成果と課題

1 成果

- 文章の構成や展開，表現の仕方について，根拠を明確にして自分の考えをもつことや，文章の展開に即して情報を整理し，内容を捉えることについては，良好である。
 - * 「日本の文化……弁当」について説明したものとして適切なものを選択する設問や，「海外に広がる弁当の魅力」で述べられている，弁当の魅力として適切なものを選択する設問 【国語 1ー，1二】
- 反比例の表から， x と y の関係を式で表すことや，事象を数学的に解釈し，問題解決の方法を数学的に説明することについては，良好である。
 - * 反比例の表から式を求める設問や，冷蔵庫 B と冷蔵庫 C について，式やグラフを用いて，2つの総費用が等しくなる使用年数を求める方法を説明する設問 【数学 4，6 (2)】
- まとまりのある文章を読んで，話のあらすじを理解することや，一般動詞の1人称複数過去時制の肯定文を正確に書くことについては，良好である。
 - * 発表活動のためにまとめられた文章を読んで，話の流れを示すスライドとして最も適切なものを選択する設問や，与えられた英語を適切な形に変えたり，不足している語を補ったりなどして，会話が成り立つように英文を書く設問 【英語 6，9 (2) ②】

1 (2) 県立中学校の成果と課題

2 課題

- 封筒の書き方を理解して書くことについては、課題がある。
 - * 「声の広場」への投稿を封筒で郵送するために、投稿先の名前と住所を書く設問
【国語 1 四】

- グラフ上の点Pのy座標と点Qのy座標の差を、事象に即して解釈することができることについては、課題がある。
 - * 冷蔵庫Aの使用年数と総費用の関係を表すグラフについて、点Pのy座標と点Qのy座標の差が表すものを選ぶ設問
【数学 6 (1)】
- 資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することについては、課題がある
 - * 「1日に26分ぐらい読書をしている生徒が多い」という考えが適切ではない理由を、ヒストグラムの特徴を基に説明する設問
【数学 8 (2)】

- 書かれた内容に対して、自分の考えを示すことができるよう、話の内容や書き手の意見などをとらえることについては、課題がある
 - * 食糧問題について書かれた資料を読んで、その問題に対する自分の考えを書く設問
【英語 6】

2 (1) 生徒質問紙調査結果①

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質 問 項 目	中学校		
		県立	県	全国
主 体 的 点 ・ 対 話 的 授 業 で 深 い 学 び	生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	72.2	72.3	72.8
	授業で学んだことを、ほかの学習に生かしていますか	76.1	71.5	74.9
	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると思いますか	83.3	58.0	61.5
	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思いますか	72.2	71.3	71.6
	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいると思いますか	59.0	63.5	65.6
	1, 2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか	77.4	70.1	74.8
	1, 2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか	60.7	47.3	55.8
学 習 習 慣 等	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか	40.6	45.1	50.4
	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）（1時間以上）	60.3	67.3	69.8
	読書は好きですか	84.6	64.2	68.0

2 (1) 生徒質問紙調査結果②

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質問項目	中学校		
		県立	県	全国
地域や社会に 関わる状況	今住んでいる地域の行事に参加していますか	36.8	48.6	50.6
	外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか	66.7	60.3	62.4
	日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか	55.6	59.7	59.3
基本的な 生活習慣等	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	77.4	77.1	78.0
	家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか	79.5	74.6	76.4
規範意識、 挑戦心、 自己有用感等	自分には、よいところがあると思いますか	70.5	72.5	74.1
	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	80.8	82.3	81.5
	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	91.5	83.0	84.6
	将来の夢や目標を持っていますか	70.9	70.5	70.5
	難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	59.8	66.8	70.3
	学校に行くのは楽しいと思いますか	88.0	85.3	81.9
	人が困っているときは、進んで助けていますか	81.6	84.1	85.9
	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	94.9	95.9	95.1
	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	93.2	95.2	94.3

2 (2) 学校質問紙調査結果①

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質 問 項 目	中学校		
		県立	県	全国
カリキュラム・ マネジメント	指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していますか	66.7	90.9	91.3
	生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか	100	95.8	93.4
	指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか	66.7	90.3	86.9
	全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか	66.7	96.9	93.7
主体的・対話的 の視点からの授業 改善 で深い学び	調査対象学年の生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか	100	83.0	82.6
	調査対象学年の生徒に対して、総合的な学習の時間で、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしていますか	100	83.0	89.1
	調査対象学年の生徒に対して、学級生活をよりよくするために、学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法などを合意形成できるような指導を行っていますか	100	93.3	93.2
	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、道徳の時間において、生徒自らが自分自身の問題として捉え、考え、話し合うような指導の工夫をしましたか	100	98.1	92.6
	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか	66.7	86.0	88.0
家庭学習	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか（教科共通）	100	88.5	87.0
	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、学校では、生徒に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにしていますか（教科共通）	100	93.3	92.3

2 (2) 学校質問紙調査結果②

数値は、選択肢「よく行った」「どちらかといえば、行った」などの肯定的評価の合計を示す。単位(%)

	質 問 項 目	中学校		
		県立	県	全国
自己 挑戦心、 有用感等 達成感、 規範意識、	調査対象学年の生徒は、熱意をもって勉強していると思いますか	100	82.4	89.3
	調査対象学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか	100	89.7	94.1
	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか	100	98.1	98.6
	学校の教員は、特別支援教育について理解し、前年度までに、調査対象学年の生徒に対する授業の中で、生徒の特性に応じた指導上の工夫（板書や説明の仕方、教材の工夫など）を行いましたか	66.7	95.2	92.6
	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学校生活の中で、生徒一人一人のよい点や可能性を見付け評価する（褒めるなど）取組をどの程度行いましたか	100	98.2	98.6
資 質 の 向 上 教 職 員 の 力	校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修を行っていますか	100	99.4	98.6
	校長は、校内の授業をどの程度見て回っていますか（「1.ほぼ毎日」の割合）	0	53.9	48.8
小 中 連 携	前年度までに、近隣等の小学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行いましたか	0	77.0	68.0
	平成30年度の全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の小学校と成果や課題を共有しましたか	0	61.8	60.0
そ の 他	教育課程の趣旨について、家庭や地域との共有を図る取組を行っていますか	66.7	85.4	86.4
	平成30年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか（学校のホームページや学校だより等への掲載、保護者会等での説明を含む）	66.7	84.3	87.5

2 (3) 質問紙調査に関する分析

- 「生徒質問紙調査結果」において、総合的な学習の時間等において、課題を立てて情報を集め整理することや、発表の際に自分の考えがうまく伝わるように工夫することなど、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する項目の多くで、県平均、全国平均を上回っている。
また、「学校質問紙調査」からも、授業や学級活動において主体的・対話的で深い学びの視点からの指導の改善が行われていることがうかがえる。
- 「生徒質問紙調査結果」において、教師が「分かるまで教えてくれる」ことや、「学校に行くことが楽しい」の項目で多くの生徒が肯定的に評価しており、生徒に望ましい学習環境が整っていると考えている。

3 今後の取組の重点事項

■ 中高一貫教育校としての特長を生かした教育実践の推進

- 高校受験のない利点や中学・高校の連続性を生かし、課題研究や海外研修など各校が特色ある教育活動を行い、探究型学習をさらに進める。その成果を3校合同の発表会（グローバル・デイ）で披露することで、生徒同士が切磋琢磨し、それぞれの学びを深める。
- 教職員の資質向上の一環として、県立中学校3校合同で教科研究協議会を開催し、各校の授業実践の好事例について情報共有を図ることで、県立中学校全体の授業力の向上を図る。